

KING JIM

デジタル耳せん MM2000

デジタル耳せん

取扱説明書

【セット内容の確認】

MM2000本体／シリコンイヤピース(XS,S,M,L)／ウレタンイヤピース(フリーサイズ)／USB ケーブル(A-microBタイプ)／ポーチ／取扱説明書(保証書付)

このたびは、デジタル耳せん MM2000をお買い上げいただき、ありがとうございます。本製品をご使用のときは、必ず本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、本書は保証書を兼ねています。すぐにお手にできる場所に保管し、紛失しないようご注意ください。

本書は、デジタル耳せん MM2000の保証書と併せてお送りいたします。必ずお読みください。

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することはおやめください。
- 本書の内容は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
- この製品は、日本国内専用です。
- 本書の作成には万全を期していますが、万一誤りなどがございましたら、当社までご連絡ください。
- 本書に記載されていない操作はおこなわないでください。事故や故障の原因になることがあります。

本書は、デジタル耳せん MM2000の保証書と併せてお送りいたします。必ずお読みください。

キングジム、KING JIM、デジタル耳せんは、株式会社キングジムの商標または登録商標です。

4.保証期間内でも、次の場合は有償修理になります。

- 使用上の誤りや、お客様による修理または改造による故障及び損傷
- お買い上げ後の浸(冠)水、塩害、液体がぶり、落下、衝撃、砂(泥)入り、圧力等による故障及び損傷
- 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧などによる故障及び損傷
- 消耗品類(内蔵バッテリー等)の交換
- 本保証書の提示がない場合
- 本保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、或いは字句を書き替えられた場合

5.同梱品の保証はしておりません。取扱店にてお買い求めください。

6.保証期間内であるか否かにかかわらず、当社に故意または重大な過失がある場合を除き、お客様が製品を使用することによって発生した間接的もしくは波及効果による損害、データ・プログラムその他の無体財産に関する損害、使用利益、および得べかりし利益の喪失等に対して、当社は一切責任を負わず、また製品代金を限度額としてのみ、これを賠償する責を負うものとします。

7.本保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

8.本保証書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
※本保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがって、本保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

アフターサービス

保証書

保証書は販売店・お買い上げ年月日等の記入をお確かめのうえ、販売店よりお受け取りください。保証書と保証規定の内容をよくご覧のうえ、大切に保管してください。

修理に出されるときは

保証期間内は、保証規定に基づいて修理いたします。製品および保証書をお買い上げ販売店までお持ちください。保証期間後も、修理によって使用可能なときは、ご要望により有償で修理いたします。製品をお買い上げ販売店までお持ちください。
なお、当社の都合により代替品に交換することで修理に変えさせていただく場合がございます。

お問い合わせ

アフターサービスについてご不明な点やご相談は、お買い上げ販売店、キングジム商品取扱店または当社お客様相談室にお問い合わせください。

株式会社キングジム

〒101-0031東京都千代田区東神田二丁目10番18号
http://www.kingjim.co.jp/

フリーダイヤル(全国共通) ナットクのパートナー
お客様相談室 ☎0120-79-8107

FAXからの場合 0120-79-8102
携帯電話からの場合 0570-06-4759 ※通話料お客様負担
受付時間: 平日(月～金曜日) 午前9:00～午後5:30



アンケート実施中
http://kj-q.com
抽選で贈礼を差し上げます
※接続料・通信料はお客様負担となります。

安全上のご注意 必ずお守りください!

お使いになる方々や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。

本製品をご使用のときは、必ず本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、本書は不明な点をいつでも解決できるように、すぐ取り出して見られる場所に保管してください。

表示された指示内容を守らずに、誤った使いかたによって起こる危害および損害の度合いを、次のように説明しています。

⚠危険 この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高い危害が想定される」内容を示しています。

⚠警告 この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。

⚠注意 この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

次の絵表示で、お守りいただきたい内容を区別して説明しています。

⚠ 気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。

🚫 してはいけない「禁止」の内容です。

🔧 必ず実行していただきたい「強制」の内容です。

⚠危険
<p>🚫 高温になる場所(火のそば、ストーブのそば、炎天下)での本製品の使用や充電、放置、保管をしないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。</p> <p>🚫 指定の方法以外では充電しないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。</p> <p>🚫 釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。破裂・発火・発熱の原因となります。</p> <p>🔧 使用中に万一、煙が出る、においがする、異常な音がするなどの異常な状態がみられる場合は、すぐに電源を切り、使用を中止してください。充電中であればUSB ケーブルを本製品から抜いてください。そのまま使用すると破裂・発火・火災・発熱・発煙の原因となります。</p> <p>🚫 同梱のUSB ケーブルは本製品専用です。本製品以外の充電には使用しないでください。他の機器を充電しますと、過大電流または過大電圧で充電される場合があります。他の機器のバッテリーを漏液・破裂・発火・発熱させる原因になります。</p>

⚠警告

🚫 自動車、バイク、自転車など、乗り物の運転中は絶対に使用しないでください。交通事故の原因となります。

🚫 周囲の音が聞こえないと危険な場所(踏切、駅のホーム、工事現場、車や自転車の通る道など)では使用しないでください。

🔧 イヤピースは幼児の手の届かない場所に保管してください。

🚫 本製品を踏んだり、落としたり、叩いたりなど、強い力や衝撃を与えないでください。破損することがあり火災・感電の原因となります。破損した場合には、電源を切り USB ケーブルを抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

🚫 直接日光の当たる場所、暖房器具の近くに置かないでください。

🚫 異常な音がしたり、煙が出たり、熱が出たり、異臭がした場合は、直ちに本製品からUSB ケーブルを抜き、本製品の電源を切ってください。そのままご使用になると、火災・感電の原因となります。

🚫 充電の際に所定の充電時間を超過しても充電が完了しないときは、充電を止めてください。内蔵バッテリーの破裂・発火・発熱の原因となります。

🚫 使用中や充電中に異臭がしたり、変色するなどの異常がある場合は、直ちに本製品からUSB ケーブルを抜き、本製品の電源を切ってください。火災・やけど・けが・感電の原因となります。

🚫 本製品を分解、または改造しないでください。火災・感電の原因となります。また、本書に記載されていない操作はしないでください。事故や故障の原因となります。

⚠注意

🔧 肌に異常を感じた場合は、すぐにご使用を中止してください。

🔧 本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐにご使用を中止してください。

🔧 イヤホンを耳から外したときは必ずイヤピースが本体に付いているかご確認ください。イヤピースが耳の中に残り取り出せない場合はすぐに医師の診察を受けてください。

🔧 本製品は耳をふさく形状のため、蒸れによりかゆみなどを感じる場合があります。その場合は一旦ご使用を中止してください。

🔧 万が一、本製品または本製品の一部が破損した場合、そのまま使用せずすぐにご使用を中止してください。

※本製品の修理は有償です。

※本製品の保証は有償です。

取り扱い上のご注意

- 乾燥した場所では耳にビリビリと刺激を感じる場合があります。これは人体に蓄積された静電気によるもので本製品の故障ではありません。
- 本製品は長い間使用すると、紫外線（特に直射日光）や摩擦により変色することがあります。
- コードを引っ張ると断線や事故の原因になります。
- 本製品の近くに発信機（携帯電話など）があるとノイズが入る場合があります。その場合は、離すようにしてください。
- 航空機内で電子機器が使用禁止になっている場合は、本製品を使用しないでください。
- microUSB充電ポートが汚れた場合は乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このときに端子を変形させないでください。

内蔵バッテリーについて

- バッテリーには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、本体の交換が必要です。劣化したバッテリーを使用し続けると破裂・発火・発熱の原因となります。なお、寿命は使用状態によって異なります。
- バッテリーは消耗品です。バッテリーの充電性能が低下した状態でそのまま使用し続けると、急に電源が切れることがあり、故障などのおそれがあります。
- バッテリーは一般的な特性として、低温時には性能が低下します。低温環境下でお使いになるときは、本製品を冷やさないようにしてください。
- はじめてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。
- 周囲の温度が5～35℃の範囲を超える場所ではお使いにならないでください。バッテリーの性能劣化や故障の原因となります。
- 充電直後に本製品の温度が上がることがありますが、性能その他に異常はありません。
- バッテリーの充電は、必ず電源をOFFにした状態でおこなってください。電源に由来するノイズが内部で発生場合があります。充電中に使用しないでください。
- 長期間使用しない場合は、高温多湿を避けて保管してください。また、バッテリーの劣化を防ぐために3～5ヶ月に一度充電してください。
- バッテリーは、お客様ご自身で取り外しや交換をおこなわないでください。
- バッテリーの交換は、有償修理で承りますので、お買い上げ販売店、または当社お客様相談室にお問い合わせください。

防塵・防滴性能について

本製品は、microUSB充電ポートのカバーがしっかりと装着された状態で、IP5X等級（防塵形）の防塵性、IPX2等級（防滴Ⅱ形）の防滴性となっています。防水ではないので、水濡れや汗の付着など、取り扱いの仕方によっては故障の原因となります。

MEMO
IP5X等級（防塵形）： 有害な影響が発生するほどの粉塵が中に入らない構造です。粉塵が一切中に入らない耐塵構造ではありません。
IPX2等級（防滴Ⅱ形）： 製品が15度以内に傾斜しても、鉛直に落下する水滴に対して保護しています。

⚠注意
本製品を耳に装着した状態でのみ防滴性能を有しています。防滴性能が損なわれるおそれがあるため、イヤホンの開口部に向けて、水を当てないでください。湯水には対応していません。USBケーブルを本製品に差し込んだ状態では、防塵・防滴に対応していません。水まわり、浴室、雨の中や砂ぼこりの中では使用しないでください。手が濡れているときや本製品に水滴がついているときは、microUSB充電ポートのカバーの取り付け/取り外し、USBケーブルの抜き差しはしないでください。本製品が濡れていないか確認してください。水に濡れた場合には、本製品を傾けたり、振ったりしないでください。内部に水が入り込み、故障の原因となります。水に濡れた場合には、乾いた清潔な布などで拭き取ってください。濡れたまま放置しないでください。誤った使いかたによる故障は保証の対象外になります。

お手入れのしかた

長くご使用いただくために各部のお手入れをお願いいたします。お手入れの際は、アルコール、シンナーなど溶剤類は使用しないでください。

●イヤホン部について

乾いた布で汚れを拭いてください。特にイヤピース装着部(右図参照)は、イヤピースを通して皮脂などの汚れが付着します。汚れが付着したまま使用すると、イヤピースが外れやすくなります。こまめに汚れを拭いてください。なお、イヤピース装着部先端の開口部は繊細なため、触らないようにしてください。故障の原因になります。

●イヤピースについて

シリコンイヤピースのお手入れのしかた
イヤホン部からイヤピースを外し、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は乾いてからご使用ください。

ウレタンイヤピースのお手入れのしかた
手洗いなどはできません。汚れが気になってきましたら交換してください。

●コントローラー部およびバッテリー部について

乾いた布で汚れを拭いてください。

●コードについて

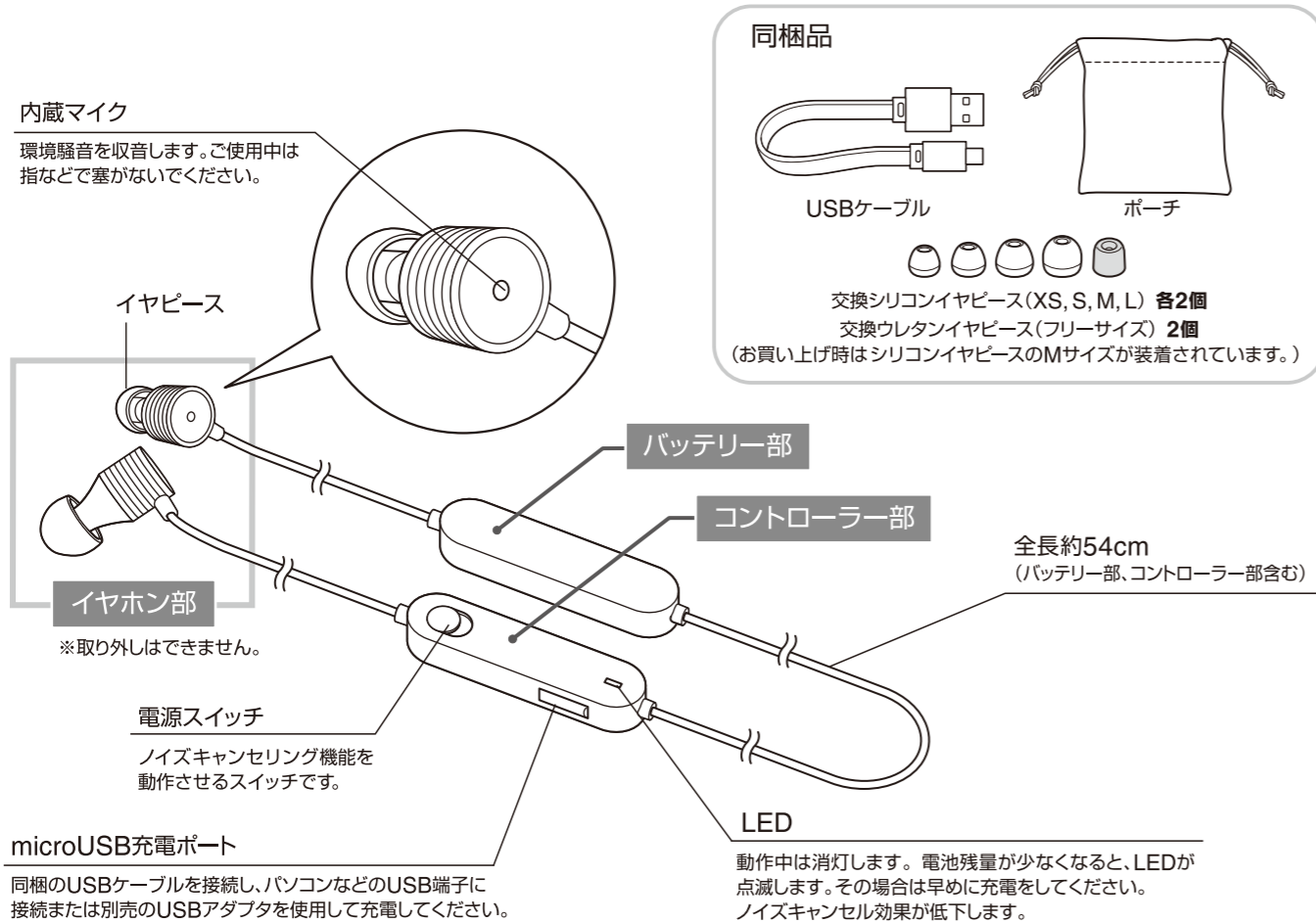
汗などで汚れた場合は、使用後すぐに乾いた布で拭いてください。汚れたまま使用すると、コードが劣化して固くなり、故障の原因になります。

主な仕様

ノイズキャンセルレベル	：最大－25dB 以上
外形寸法	：コントローラー部 約50×13×7mm バッテリー部 約52×14×8mm
質量	：約17g
電源	：リチウムイオンポリマーバッテリー
	連続使用時間 　：約50時間(使用条件により変化します)
	充電時間 　　　：約3時間(使用条件により変化します)
防塵・防滴性	：IP52等級(防塵形・防滴Ⅱ形)
コード長	：全長約54cm(バッテリー部、コントローラー部含む)
セット内容	：本体／シリコンイヤピース(XS,S,M,L)／ウレタンイヤピース(フリーサイズ)／USBケーブル(A-microBタイプ)／ポーチ／取扱説明書(保証書付)
動作環境	：温度 5 ～ 35℃ 湿度 30 ～ 80%(非結露)
保存環境	：温度 -10 ～ 55℃ 湿度 5 ～ 80%(非結露)

別売品のご案内
USB電源アダプタ AS0510UA
MM2000に対応するUSB電源アダプタです。同梱のUSBケーブルを接続して本製品を充電できます。

■ 各部の名称と機能



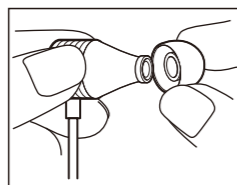
■ イヤピースについて

● イヤピースのサイズについて

本製品は、XS、S、M、Lのシリコンイヤピースを4サイズとフリーサイズのウレタンイヤピースを同梱しており、お買い上げ時はシリコンイヤピースのMサイズが装着されています。最大のノイズキャンセリング効果を感じていただくために、イヤピースのサイズを換えて、イヤピースを耳の収まりのよい位置に調節してください。イヤピースが耳にうまく装着されていないとノイズキャンセリング効果が実感できないことがあります。

● 交換のしかた

イヤピース装着部からイヤピースを外し、別のイヤピースを斜めから押し当てます。(右図参照)
内側を広げるように強く押し込み、奥までしっかり取り付けてください。
※イヤピースが外れにくい設計にしているため、取り付けがきつくなっています。



MEMO

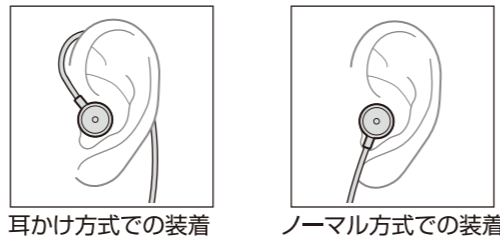
ウレタンイヤピースはスポンジ状の先端のみを引っ張るとちぎれる場合がございます。ウレタンイヤピースを外していただく際は、イヤピース全体を潰しながら指でつまんでいただき、ゆっくり回しながら引っ張ってください。形状は後ほど戻ってくるので問題はありません。

⚠ 注意

- イヤピースは汚れが付きやすいため、定期的に取り外しお手入れをしてください。
※イヤピースのお手入れは、「お手入れのしかた」→「イヤピースについて」を参照ください。
- イヤピースは消耗品のため、保存や使用により劣化します。イヤピース装着部から外れやすくなるなどの劣化が見られた場合、イヤピースを交換してください。交換イヤピースに関するご相談は、お買上げ販売店、キングジム商品取扱店または当社お客様相談室にお問い合わせください。
- 一度外したイヤピースを本体に付ける際は、確実に取り付けられているかを確認してください。イヤピースが耳の中に残ったまま放置すると、けがや病気の原因になります。

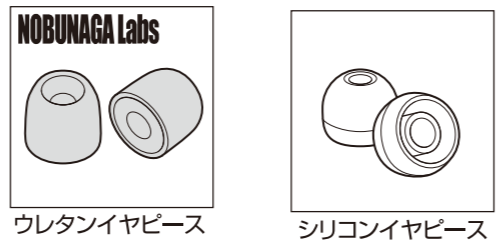
■ よりノイズキャンセリング効果を高めるためには

本製品は2通りの装着方法があります。



「耳かけ方式」で装着すればケーブルによるタッチノイズを減らし、よりノイズキャンセリング効果を高めることができます。

本製品には2種類のイヤピースを同梱しています。



● ウレタンイヤピースについて

イヤホンアクセサリでは定評のあるNOBUNAGA Labs製のデジタル耳せん (MM2000) 専用ウレタンイヤピースを同梱しています。通常のシリコン製のイヤピースよりも遮音性に優れ、どんな耳にも優しくピッタリとフィットします。そのため、より外部からの雑音を物理的に取り除くことができ、耳せんのノイズキャンセリング効果を高めます。
※製造上、多少の色ムラやゆがみ、バリなどが生じる場合がありますが、ご使用上問題はありませので予めご了承ください。遮音性が落ちたと感じたり、汚れが目立ってきたら交換してください。また、衛生上、約2~3ヶ月を目安とした交換を推奨しております。
※人の話し声なども聞きにくくなる可能性もございます。あらかじめご了承ください。

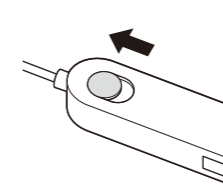
■ 使いかた

※本製品を使用する前に、必ず充電をしてください。

1 電源スイッチをONにする

MEMO

- ・電源スイッチをONにすると、LEDが緑色に一瞬点滅します。その後、LEDは消灯しますが、電源は入った状態です。
- ・LEDが点滅を繰り返す、あるいは一度も点滅しない場合は充電が必要です。



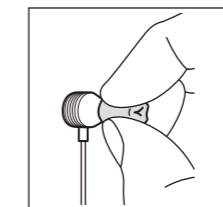
2 両耳に装着する

MEMO

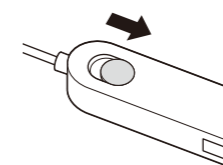
- ・イヤホンは左右どちらに装着してもお使いいただけます。機能に影響はありません。
- ・ノイズキャンセリング機能を効果的に得るために、イヤピースは耳の奥までしっかりと装着してください。



【ウレタンイヤピースの装着方法について】
ウレタンイヤピースはフリーサイズです。イヤピースが濡れるぐらいしっかりとつまみ、少し回しながら耳に装着します。

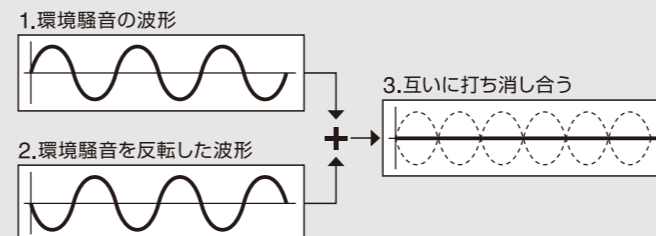


3 使用後は、電源スイッチをOFFにする



【ノイズキャンセリングの仕組み】

本製品は、イヤホン部に内蔵された小型マイクロホンで周囲の環境騒音(乗り物内での騒音やエアコンの空調音など主に300Hz以下の騒音)を收音し、その逆位相の音を出して騒音を打ち消す仕組みになっています。この仕組みによって、乗り物内での騒音やエアコンの空調音などの環境騒音は効果的に低減させますが、人の声やアナウンス等はしっかりと聞き取ることができます。



- 1.イヤホン部に内蔵された小型マイクで周囲の環境騒音を收音
- 2.本体のノイズキャンセリング回路で逆位相(反転)の音を発生
- 3.2つの波形の合成により、耳元では騒音が打ち消される

- ※全ての騒音が消えるわけではありません。
- ※静かな場所や騒音の種類によっては、ノイズキャンセリング効果が感じられない場合があります。
- ※本製品のノイズキャンセリング機能は主に300Hz以下の騒音を低減させるため、それ以上の周波数成分の多い騒音(電話の着信音、話し声など)に対してはほとんど効果がありません。
- ※電源スイッチをONにすると「サー」という音がしますが、これはノイズキャンセリング機能の動作音で故障ではありません。
- ※イヤホン部の装着具合によっては、ノイズキャンセリング効果が得られない場合があります。同梱のイヤピースから耳に合っているものを選び、しっかりと耳に装着するようにしてください。

■ 充電のしかた

同梱のUSBケーブルで本製品とパソコンなどのUSB端子を接続して充電します。

1 電源スイッチをOFFにする

2 microUSB充電ポートのカバーを開ける(①)

3 同梱のUSBケーブルを本製品のmicroUSB充電ポートに差し込む(②)

4 パソコンなどのUSB端子にUSBケーブルの反対側を接続する

LEDが点灯し、充電が始まります。充電が完了すると、LEDが消灯します。バッテリーの充電時間の目安は、約3時間です。ただし、充電時間は電池残量および充電環境によって異なります。

5 充電が完了したらUSBケーブルを外す

6 microUSB充電ポートのカバーを閉じる

MEMO

USBケーブルと指定のUSB電源アダプタを接続し、USB電源アダプタをコンセントに接続して充電することもできます。USB電源アダプタに関する最新情報は、ホームページにてご確認ください。
<http://www.kingjim.co.jp/>

⚠ 注意

- はじめてご使用になるときは、必ず充電してから使用してください。
- 端子が差し込みにくい場合は、無理に差し込まないでください。破損のおそれがあります。端子の向きを確認し、改めて最初からおこなってください。
- 充電をしながら放置しないでください。
- 充電が終わったら必ずUSBケーブルを本製品から抜いて、microUSB充電ポートのカバーを閉めてからご使用ください。
- 長期間使用しない場合は、高温多湿を避けて保管してください。また、バッテリーの劣化を防ぐために3~5ヶ月に一度充電してください。

■ 故障かな?と思ったら

Q1. ノイズキャンセリング効果が感じられない

- A1: 電源スイッチとLEDをご確認ください。
電源スイッチがONの状態でもLEDが点滅している場合、または電源スイッチをOFFからONに切り替えてLEDが点灯しない場合は本製品を充電してください。
- A2: イヤホン部を装着し直してください。イヤホン部の装着具合が良くないと効果が感じられない場合があります。
- A3: 同梱のイヤピースから耳に合っているものを選び、しっかりと耳に装着するようにしてください。
- A4: 周囲の騒音がキャンセリング機能の周波数に合わない場合があります。

Q2. 「ブーン」、「パタパタ」といった音が聞こえる

- A: 近くにある携帯電話やコンピューター関連機器のノイズを拾っている可能性があります。ノイズを発生させる機器から遠ざけてご使用ください。

Q3. 電源を入ると「サー」という音がする

- A: ノイズキャンセリング機能の動作音です。故障ではありません。

Q4. 電源が落ちる

- A: バッテリー残量が少なくなっている、もしくは完全に放電している可能性がございます。バッテリーの充電量が少なくなっている場合は充電してください。

Q5. バッテリーが充電できない、駆動時間が短くなってきた

- A: バッテリー寿命のおそれがあります。バッテリーの交換に関しては、当社お客様相談室にご相談ください。